

三次市立河内小学校の沿革

明治 6 年	日昇舎創設（穴笠）
12 年	山家小学校，東河内小学校開設
17 年	西河内小学校開設
42 年	統合して，河内尋常小学校となる
大正 12 年	河内尋常高等小学校と改称
昭和 16 年	河内村立河内国民学校と改称
昭和 22 年	河内村立河内小学校と改称
24 年	日下分校を独立分離させる
28 年	現在地に新校舎建設・移転
29 年	三次市立河内小学校とする
39 年	屋内運動場建設
40 年	大水害により全校舎 2 メートル水没
43 年	25 メートルプール設置
46 年	校歌制定
50 年	開校百周年記念事業
59 年	県北造形教育研究大会研究公開
平成 2 年	校舎改築落成 センター給食に移行
11 年	山家分校休校 プール改装工事
12 年	広島県国語教育研究大会研究公開
13 年	穴笠分校休校 児童クラブ設置
14 年	屋内運動場改築落成
15 年	穴笠分校，山家分校廃校 英語活動研究公開
16～17 年	三次市英語活動推進校に指定・研究公開
24～26 年	広島県学力向上総合対策事業（小中連携）指定
令和 3 年	三次市コミュニティ・スクールモデル校事業
3～5 年	キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業（三次中学校区）
4 年	みよし学園学校運営協議会発足（みよし学園コミュニティ・スクール）
6 年	みよし学園コミュニティ・スクールの活動が「文部科学大臣賞」を受賞